

株主メモ

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部
証券コード 7856
事業年度 11月1日から翌年10月31日まで
定時株主総会 1月
基準日 定時株主総会 10月31日
期末配当 10月31日
中間配当 4月30日

単元株式数 100株
公告方法 電子公告
当社ホームページアドレス <http://www.hagihara.co.jp/>
※ただし、事故その他のやむを得ない事由により電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)

株式のお手続きについてのご注意

- 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっておりますので、ご不明な点は口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店におきましてもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

<http://www.hagihara.co.jp/>

最新のトピックスをはじめ、当社に関するさまざまな情報がご覧いただけます。



第52期 中間報告書

平成25年11月1日～平成26年4月30日



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
 平成26年5月21日をもちまして、当社株式が東京証券取引所市場第一部銘柄となりました。
 株主の皆様をはじめ、これまでお力添えをいただいた関係者の皆様のご温かいご支援、ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。
 さて、ここに第52期中間報告書をお届けするにあたり、当社の概況についてご報告申し上げます。

業績全般の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、各種経済政策の効果が発現するなかで景気の回復基調が続く期待はあるものの、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要による反動、また、為替の変動、海外景気の下振れ懸念等不透明感が残るなか推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおきましては「販売力強化へ主要戦略を結集し遂行す」をスローガンに掲げ、中期経営計画（MI53）に基づき各種施策に取り組んでおります。

その結果、売上高111億44百万円（前年同四半期比5.5%増）、営業利益11億26百万円（前年同四半期比2.0%減）、経常利益11億35百万円（前年同四半期比6.0%減）、当第2四半期純利益7億04百万円（前年同四半期比5.9%減）となりました。

合成樹脂加工製品事業

合成樹脂加工製品事業におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の影響もあり、公共投資、住宅投資、個人消費が伸びるなか、シート、ラミネートクロス、粘着テープ基材、人工芝原糸を中心とした産業資材関連の売上が堅調に推移いたしました。また、国内では建築土木用途、海外ではインフラ整備関連向けにコンクリート補強繊維が前期比増収となりました。利益面では原材料価格の上昇及び円安に伴う仕入商品の販売価格への転嫁遅れなどにより厳しい状況ではありましたが、経費削減に努め前期並みの利益を確保することができました。インドネシアの子会社「ハギハラ・ウエストジャワ・インダストリーズ社」におきましては、売上高は確保したものの、インドネシア市場での競争激化、労務費などの上昇により収益が悪化、中国の子会社「青島萩原工業有限公司」は輸出シートの販売価格の下落の影響で減益となりました。

その結果、売上高89億21百万円（前年同四半期比7.6%増）、営業利益8億80百万円（前年同四半期比2.9%増）となりました。

機械製品事業

機械製品事業におきましては、主力製品であるスリッター関連機器は、食品関連の軟包装用及び機能性フィルム加工用スリッター機は企業間競争の激しいなかにおいても堅調に推移することができましたが、紙印刷市場の縮小傾向が続く、紙関係のスリッター機は低調な動きとなりました。リサイクル機器については、低価格機種が加わったことも寄与し順調に推移しました。

その結果、売上高22億22百万円（前年同四半期比2.2%減）、営業利益2億46百万円（前年同四半期比16.0%減）となりました。

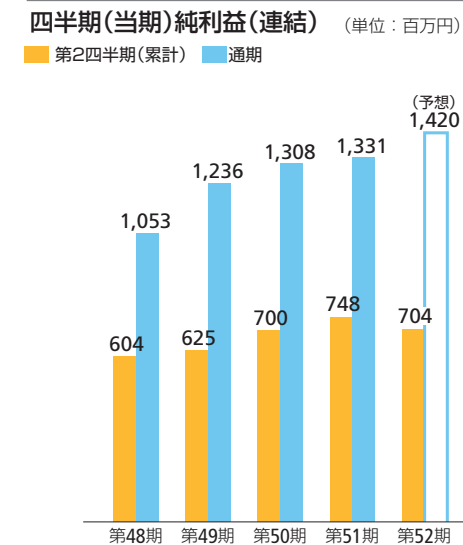
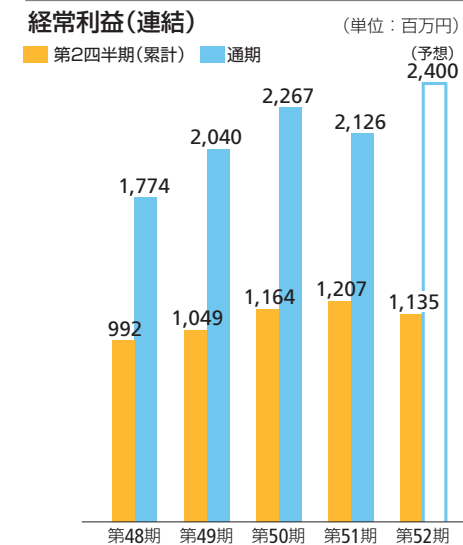
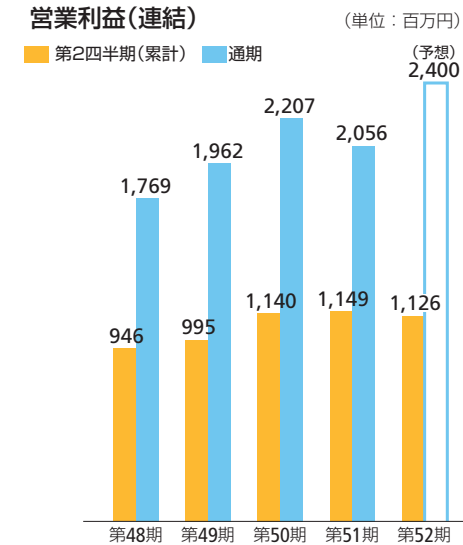
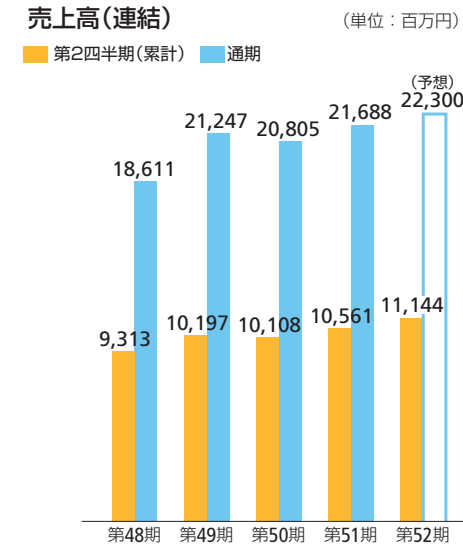
株主の皆様には、引き続きご支援ご鞭撻をいただきますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役

代表取締役社長

森岡 敏二 萩原 邦章



平成26年10月期
第2四半期決算サマリー(連結)

- 売上高 **111億44百万円**
前年同四半期比 **5.5%増**
- 営業利益 **11億26百万円**
前年同四半期比 **2.0%減**
- 経常利益 **11億35百万円**
前年同四半期比 **6.0%減**
- 四半期純利益 **7億04百万円**
前年同四半期比 **5.9%減**

四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前第2四半期 平成25年4月30日現在 | 当第2四半期 平成26年4月30日現在 | 前期 平成25年10月31日現在 |
|---------------------|------------------------|------------------------|---------------------|
| 資産の部 | | | |
| Point 1 流動資産 | 12,521 | 14,107 | 13,756 |
| Point 2 固定資産 | 8,757 | 9,001 | 8,803 |
| 有形固定資産 | 6,887 | 6,859 | 6,840 |
| 無形固定資産 | 143 | 255 | 153 |
| 投資その他の資産 | 1,726 | 1,885 | 1,809 |
| 資産合計 | 21,278 | 23,109 | 22,559 |
| 負債の部 | | | |
| Point 3 流動負債 | 6,318 | 6,080 | 6,098 |
| Point 3 固定負債 | 1,628 | 1,518 | 1,601 |
| 負債合計 | 7,946 | 7,599 | 7,699 |
| 純資産の部 | | | |
| 株主資本 | 13,303 | 15,317 | 14,761 |
| 資本金 | 1,274 | 1,778 | 1,778 |
| 資本剰余金 | 889 | 1,393 | 1,393 |
| 利益剰余金 | 11,141 | 12,148 | 11,592 |
| 自己株式 | △ 2 | △ 2 | △ 2 |
| その他の包括利益累計額 | 27 | 191 | 97 |
| その他有価証券評価差額金 | 19 | 14 | 17 |
| 繰延ヘッジ損益 | 38 | 10 | 8 |
| 為替換算調整勘定 | △ 30 | 166 | 70 |
| 少数株主持分 | 0 | 0 | 0 |
| 純資産合計 | 13,331 | 15,509 | 14,860 |
| 負債純資産合計 | 21,278 | 23,109 | 22,559 |

Point 1 流動資産

流動資産は、現金及び預金が増加したこと等により前期末に比べて増加し、141億7百万円となりました。

Point 2 固定資産

無形固定資産が増加したこと等により前期末に比べて増加し、90億1百万円となりました。

Point 3 流動負債、固定負債

流動負債は、支払手形及び買掛金が減少したこと等により前期末に比べて減少し、60億80百万円となりました。
固定負債は、長期借入金が減少したこと等により前期末に比べて減少し、15億18百万円となりました。

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期(累計) 自平成24年11月1日 至平成25年4月30日 | 当第2四半期(累計) 自平成25年11月1日 至平成26年4月30日 | 前期 自平成24年11月1日 至平成25年10月31日 |
|---------------------------|--|--|-----------------------------------|
| 売上高 | 10,561 | 11,144 | 21,688 |
| 売上原価 | 7,609 | 8,265 | 16,043 |
| 売上総利益 | 2,952 | 2,879 | 5,645 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,803 | 1,752 | 3,588 |
| Point 4 営業利益 | 1,149 | 1,126 | 2,056 |
| 営業外収益 | 97 | 53 | 185 |
| 営業外費用 | 38 | 45 | 116 |
| Point 4 経常利益 | 1,207 | 1,135 | 2,126 |
| 税金等調整前四半期(当期)純利益 | 1,207 | 1,135 | 2,126 |
| 法人税等 | 459 | 430 | 794 |
| 少数株主損益調整前四半期(当期)純利益 | 748 | 704 | 1,331 |
| 少数株主利益 | 0 | 0 | 0 |
| Point 4 四半期(当期)純利益 | 748 | 704 | 1,331 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Point 4 営業利益、経常利益、四半期(当期)純利益

継続的な新製品の市場投入に加え、戦略製品への集中を展開した結果、営業利益11億26百万円、経常利益11億35百万円、四半期純利益7億4百万円となりました。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第2四半期(累計) 自平成24年11月1日 至平成25年4月30日 | 当第2四半期(累計) 自平成25年11月1日 至平成26年4月30日 | 前期 自平成24年11月1日 至平成25年10月31日 |
|-------------------------------------|--|--|-----------------------------------|
| Point 5 営業活動による キャッシュ・フロー | 792 | 1,580 | 1,286 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | △ 506 | △ 698 | △ 1,045 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | △ 36 | △ 503 | 751 |
| 現金及び現金同等物に 係る換算差額 | 17 | 7 | 38 |
| 現金及び現金同等物の 増加額 | 266 | 386 | 1,031 |
| 現金及び現金同等物の 期首残高 | 1,801 | 2,832 | 1,801 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 | 2,067 | 3,219 | 2,832 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

Point 5 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権及びたな卸資産の減少等により15億80百万円の資金の増加となりました。

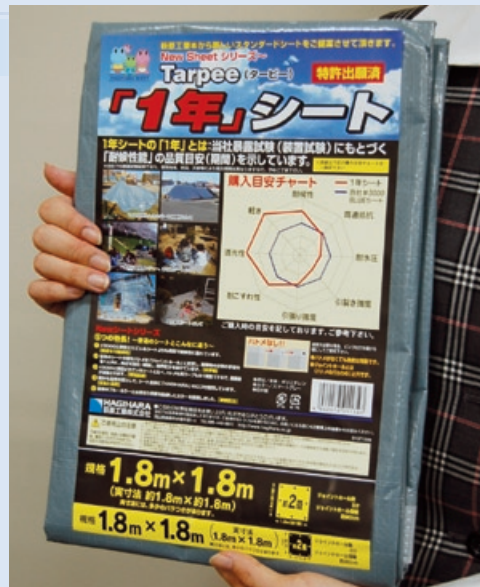
合成樹脂加工製品事業

1年シート、10年シートの開発上市

合成樹脂シートの商品名に耐用年数を用いる新しい取り組みを始めました。従来シート業界では、重さを基準とした品質表示を用いてきましたが、お客様にとって分かりにくく、輸入品の流入により品質表示そのものに不信感を抱く状況になっています。

そこで、品質が分かりやすく、輸入品との違いを明確にするため、耐用年数を商品名に用いた「1年シート」「10年シート」を開発しました。1年シートは従来のブルーシートとの3分の2の重量で1年の耐候性を実現し、シートを止める穴に使われる金具をなくすことで廃棄時の分別の手間も削減しました。10年シートは劣化防止効果を高め、土木工事や東日本大震災後の汚染残土の保管などに使われています。

今後は消費動向を注視しながら「3年」「5年」シートの展開も視野に入れ、引き続きお客様の立場に立った商品開発を進めてまいります。



機械製品事業

「CHINAPLAS2014」見本市に出展

平成26年4月、中国・上海で開催された見本市「CHINAPLAS2014」に出展しました。本展示会は、プラスチックやゴムの関連製品の総合見本市であり、世界有数の規模を誇ります。当社では、中国市場での新規顧客獲得や知名度向上を目的に、スリッター機や片面検査巻返機を出展しました。当ブースへは、中国国内はもとより世界各国から多くのお客様にお越しいただき広くPRでき、会期中に成約いただいた案件もあり、大成功に終わりました。今後も各国地域の顧客ニーズに応え、海外市場の拡販につなげるべく、製販一体となって取り組んでまいります。



株式に関する事項

(平成26年4月30日現在)

| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 18,000,000株 |
| 発行済株式総数 | 7,448,800株 |
| 単元株式数 | 100株 |
| 株主数 | 3,415名 |

大株主

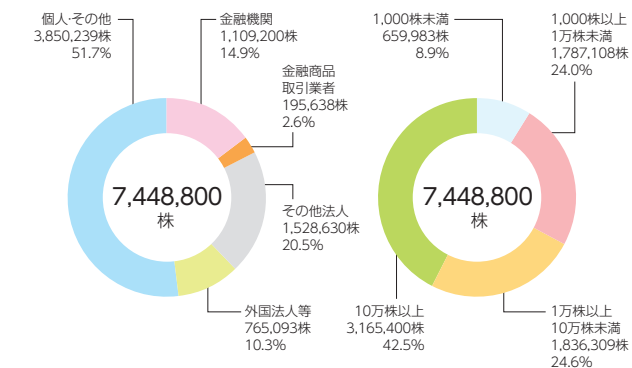
| 株主名 | 持株数(千株) | 持株比率(%) |
|--|---------|---------|
| 萩原株式会社 | 927 | 12.45 |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) | 369 | 4.96 |
| 萩原工業従業員持株会 | 320 | 4.29 |
| ビーエヌワイエム エスエーエヌビービーエヌワイエム クライアントアカウント エムピーシーエス ジャパン | 317 | 4.26 |
| 日本ポリコム株式会社 | 305 | 4.09 |
| 萩原邦章 | 265 | 3.55 |
| 萩原賦一 | 197 | 2.64 |
| 野村信託銀行株式会社(投信口) | 150 | 2.01 |
| ドイチェ バンク アーゲー ロンドン ビービー ノントリティー クライアント 613 | 112 | 1.51 |
| 株式会社広島銀行 | 100 | 1.34 |
| 株式会社三菱東京UFJ銀行 | 100 | 1.34 |

株式分布状況

(平成26年4月30日現在)

所有者別株式分布状況

所有株数別株式分布状況



会社概要

(平成26年4月30日現在)

| | |
|----|-------------------------------|
| 商号 | 萩原工業株式会社 |
| 本社 | 〒712-8502 岡山県倉敷市水島中通一丁目4番地 |
| | TEL.086-440-0860 |
| | FAX.086-440-0869 |

設立 昭和37年(1962年)11月29日

資本金 17億78百万円

従業員数 428名

主な事業内容 ポリエチレン・ポリプロピレンを主原料とした合成樹脂繊維のフラットヤーンを用いた関連製品及びフラットヤーン技術を応用したスリッター等産業機械の製造・販売

役員

(平成26年4月30日現在)

【取締役】

| | | |
|---------|--------|-------|
| 代表取締役社長 | 社長執行役員 | 萩原 邦章 |
| 代表取締役 | 専務執行役員 | 森岡 敏正 |
| 取締役 | 常務執行役員 | 田中 稔一 |
| 取締役 | 常務執行役員 | 道廣 和生 |
| 取締役 | 常務執行役員 | 柳原 雅一 |
| 取締役 | 執行役員 | 浅野 和志 |

【監査役】

| | | |
|-------|--|-------|
| 常勤監査役 | | 吉川 龍男 |
| 監査役 | | 中原 裕二 |
| 監査役 | | 石井 辰彦 |

【執行役員】

| | |
|------|-------|
| 執行役員 | 浅野 幾弘 |
| 執行役員 | 依田 伸二 |
| 執行役員 | 小合 秀明 |
| 執行役員 | 飯山 辰彦 |
| 執行役員 | 笹原 義博 |
| 執行役員 | 山本 実治 |